

市長との約束 2016



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

産業経済部長

松ヶ根 典雄

約束内容	産業振興計画の策定と持続可能な農林畜産業の振興
達成目標	①地域経済の活性化と雇用確保を推進するため、第2次産業振興計画を策定します。 ②TPPの締結は、関税削減等による各農産物の長期的な影響が懸念されることから、持続可能な経営につなげるため、農業収益の拡大、担い手の育成強化及び足腰の強い畜産農家の育成など農林畜産業の振興を行い、稲作農業は生産コストの削減、付加価値の高い米の生産・販売など農家経営の安定を図るため、園芸作物、畜産、6次産業化などの振興を推進します。
達成度	A 概ね目標どおり達成（80～100%） ★★★☆
達成状況	・昨年12月定例会に上程し、議会調査特別委員会の質疑を経て、本年2月定例会において可決されました。 ・貿易自由化の動きに対応するため、担い手の育成強化や畜産農家の支援など農林畜産業の振興を行い、6次産業化などを振興しました。
今後の課題解決策	・基本目標の～連携・醸成・発信 次世代へつなぐ産業の創造～実現のため、農商工連携、6次産業化の推進、再生可能エネルギーの活用など、各種事業を着実に推進してまいります。 ・農業の担い手確保のため、認定新規就農者制度や青年就農給付金を活用し、本市独自の「新規就農チャレンジ支援事業」も実施します。

約束内容	世界農業遺産への登録推進
達成目標	①「大崎ブランドの確立と新産業の創造」を目指す産業振興計画に基づき、持続可能な地域づくりが期待される「世界農業遺産」の登録を目指し、農林水産省への申請を行います。 ②申請内容の精査を行い、国内審査に向けた関係機関との連携や市民への広報活動を通じた地域の機運を醸成し、国連食糧農業機関（FAO）が認定する世界農業遺産（GIAHS）への登録を実現します。
達成度	S 達成目標を上回る（100%を超える） ★★★★★
達成状況	・「大崎耕土の巧みな水管理による水田農業システム」が、世界農業遺産認定申請に係る国内審査を通過し、国連食糧農業機関に対し申請することが、承認され、新たに創設された「日本農業遺産」にも併せて認定されました。
今後の課題解決策	・今後は、4月19日に日本農業遺産認定書授与式が農林水産省で予定されており、国連食糧農業機関（FAO）へ申請してまいります。 ・申請を円滑に進めるべく、申請書の英訳化や農業システムを活かした地域振興策を含むアクションプランの策定を早急に進める必要があります。

約束内容	商店街活性化事業の推進
達成目標	地域商店街の振興には、景気雇用対策や中小企業・商店街活性化支援を総合的に取り組むことが効果的なことから、市独自の支援事業を創出することで、落ち込んだ個人消費の喚起と市経済の活性化を図ります。
達成度	A 概ね目標どおり達成（80～100%） ★★★☆
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の安定経営に向け、金融機関や県信用保証協会及び商工団体の協力を得ながら、事業に必要な資金融資のあっせんや信用保証料の補給を行うことが出来ました。 ・商工団体の伴走型支援の取り組みに加え、創業・開業支援空き店舗補助金や商店街店舗リニューアル支援事業により、既存店舗の改装にかかる経費の一部を支援することが出来ました。
今後の課題解決策	<ul style="list-style-type: none"> ・消費低迷への緊急景気対策として、落ち込んだ個人消費の喚起と市内全体の経済の活性化を図るため、商工団体と連携を図りながら「プレミアム商品券」発行事業の予算化を行いました。

約束内容	大崎市観光振興ビジョンの推進
達成目標	<p>①「大崎市観光振興ビジョン」に掲げる行動指針と戦略に基づき、アクションプランに掲げた事業を確実に実施します。</p> <p>②観光事業者のみならず、市民、農林商工業者、観光関係団体との連携により、おもてなし力のアップにつなげ、本市が有する自然、環境、温泉、歴史など観光資源の付加価値を高めます。</p>
達成度	A 概ね目標どおり達成（80～100%） ★★★☆
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・観光振興ビジョンの目標達成に向け、観光ポスターやおもてなし力アップの人材育成講座の開催、みやぎ大崎観光公社と連携した着地型旅行商品の開発・販売等を展開しました。 ・鳴子温泉郷再生の起爆剤となりうるJR東日本リゾート列車「トラン・スイート四季島」の運行が決定したので、受入実行委員会を組織しました。
今後の課題解決策	<ul style="list-style-type: none"> ・すそ野の広い観光業の成功には産業間の連携が必要であり、引き続き地域が一体となり交流人口の拡大を図ってまいります。 ・最高のリゾート列車に選ばれたことから、官民が一丸となって、オール大崎で受入準備を進め、本市の知名度向上につなげる必要があります。